

2019年度 個人研究実績・成果報告書

2020年 4月 20日

所属・職名	基盤教育機構・専任講師	氏名	鷲谷 浩輔
研究課題	ラグビーのスクラム基本動作の言語化		
研究キーワード	ラグビー スクラム コーチング 質的研究	当年度計画に対する達成度	3. 概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>毎週末本学グラウンドにて、本学ラグビー部員を被験者とし、スクラム動作の撮影を行ってきた。その際、研究協力者である NEC の森田氏と連携しながら、多角的な視点で分析を行うことができています。スクラムの言語化を研究として取り組んでいるのが、日本で唯一我々だけという特異性もあり、高校教員や社会人ラグビーチームからのコーチングオファーが来ている。昨年度はラグビーW杯もあり、メディアでも取り上げられた。しかし、新型コロナウイルスの影響で、1~2月に予定していたニュージーランド（クルセイダーズ：クライストチャーチ）への調査研究が中止となり、世界最先端の新たな知見を得ることができなかった。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文】7人制ラグビーにおける攻撃戦術に関する研究、国際武道大学紀要</p> <p>【論文】7人制ラグビーにおける防御戦術に関する研究、国際武道大学紀要</p> <p>【学会発表】MUSCLE INJURIES AMONG COLLEGIATE RUGBY UNION PLAYERS IN JAPAN、国際スポーツ科学会議@メルボルン</p> <p>【機関誌】自動車技術会 関東支部会誌「高翔」 72号</p> <p>【メディア】読売新聞 10.18 金朝刊</p> <p>3. 主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析用のソフト「スプライザ」の1年間ライセンスを購入した。 ・分析用ノートPCを1台購入した。 ・その他、研究関連の消耗品を購入した。 <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p>			

(本文は1ページ以内にまとめること)